

第9回下鎌田地域小学校統合に向けた 合同会議 議事録（要旨）

【日 時】

令和3年10月20日（水） 18時30分～19時00分

【場 所】

下鎌田小学校 体育館

【内 容】

(1) 校名案選定結果について

7月の合同会議で校名案を164案から7案に絞った。その内容を受けて、教育委員会で審議をした結果、「下鎌田」が最終的な校名案となった。今後、区議会に諮って最終決定となる。

校名案選定の周知については、ポスターの掲示を行いたい。掲示場所は、校名公募時に応募箱を設置した下鎌田小、下鎌田西小、東部区民館、東部フレンドホール、瑞江コミュニティ会館のほか、通学区域内の保育園・幼稚園、区広報掲示板、町会自治会の掲示板への掲示を予定している。

(2) 統合に係る諸課題について

校章、校歌、学用品の検討が当面の優先事項となる。これまでの合同会議での意見を受けて、校章、校歌、学用品などについては、統合準備委員会の中で具体的な検討を進めていく。

(3) 今後の会議の進め方について

今後の合同会議は、統合準備委員会での検討事項の報告の場として開催を予定している。統合準備委員会は教員とPTAの代表が参加する会議体として、11月から月1回程度開催し、諸課題について具体的な検討を行う。統合準備委員会の中には学校部会とPTA部会を設け、それぞれ実務的な課題の検討を進めていく。

【意見交換内容】

- ・校名が下鎌田になるということは、下鎌田小学校が開校した昭和34年からの校歴となるのか。
→校歴の考え方はまだ定まっていない。校歴の考え方は学校運営や地域において重要なものなので、教育委員会内で検討し、後日、改めて区の考えとしてお示しする。（事務局）
- ・名前は下鎌田小学校で良いと思う。ただし、両校閉校にして「新生」下鎌田小学校として一から始めるのが普通だと思う。校歴が継続していくのであれば、下鎌田西小学校が下鎌田小学校に吸収されたということになってしまうのではないかと。
→今後、区の小中学校を統合する際にどのような方法が良いのかという点も含め、現在、教育委員会内で検討している。（事務局）
- ・校章の変更はどうか。
→校歌、校章は統合準備委員会で検討していくことになるが、変更するという選択肢もあるということも前提に考えている。（事務局）

- ・この会議を1年間行ってきて、最終的に教育委員会で決まったことについては尊重したい。今後は両校のPTAで検討すべきことを進めていきたいと思っている。

- ・学校応援団についても、統合に向けて両校のメンバーが動いていることを報告させていただく。また、改築についての要望だが、下鎌田西小学校にあるクワの木を残してほしい。

→改築についてだが、あい設計という設計業者に決まった。今後基本設計を進めていき、大まかな図面がお示しできるタイミングで改築懇談会を開催できればと考えている。また、樹木はできるだけ残せるよう、移植する方向で植栽計画を検討していく。（事務局）

- ・設計内容についての説明はいつごろになるか。

→これから詳細を詰めていき、年内に開催できるよう準備をしていく。（事務局）

以上